

新空港道の桜と

第十六代 佐野藤右衛門

日本の玄関「成田空港」に直結する新空港道は、多くの海外からのお客さまや日本各地のお客さまにご利用いただいております。

多くのお客さまへのおもてなしの心を込めまして、日本の国花「桜」で、お迎えし、おおくりできるよう1978年5月の開通にあわせ、日本の桜の第一人者「桜の木に関する人間国宝」と称される第十六代佐野藤右衛門氏に現地で直接技術指導をしていただき、お客さまに2月から5月にかけて、できるだけ長い間桜を楽しんでいただけるよう開花時期の異なる桜を組み合わせ植栽しております。

酒々井PAから空港までの間、満開の桜を車窓にてお楽しみ下さい。



新空港道の周辺で咲く桜

2月

カワツザクラ



河津桜
(カワツザクラ)

花は中輪、一重咲きで淡紅色。開花期は3月上旬頃。早咲きで、伊豆半島の河津町が有名。

3月

カンヒザクラ



寒緋桜
(カンヒザクラ)

花は小輪、一重咲きで濃紅色。開花期は3月中旬頃。中国南部から台湾にかけて分布する桜。早咲きで、旧暦の正月頃に咲くことから元日桜と呼ばれることもある。

ソメイヨシノ
オオシマザクラ
ヤマザクラ



染井吉野
(ソメイヨシノ)

花は中輪、一重咲きで淡紅色。葉の展開に先立ち花が咲く。開花期は4月上旬頃。日本各地で植えられている代表的な桜のひとつ。

4月

サノザクラ
ヤエベニザクラ



佐野桜
(サノザクラ)

京都の桜の第一人者である佐野藤右衛門によって、京都市大沢池周辺の山桜の実生の一万余本から選抜された八重咲きの園芸品種です。開花期は4月上旬～中旬頃。

5月

サトザクライチヨウ
サトザクラカンザン



里桜一葉
(サトザクライチヨウ)

花は大輪、八重咲きで淡紅色。ひとつある離しべが葉のように変化していることから一葉と名づけられた。開花期は4月中旬頃。



山桜
(ヤマザクラ)

花は中輪、一重咲きで白～淡紅色。葉の展開と同時に花が咲く。新葉の色は緑色。開花期は4月上旬頃。日本の野生の桜の代表的な種で和歌にも多く詠まれている。



八重紅枝垂
(ヤエベニシダレ)

花は小輪、八重咲きで紅色。開花期は4月上旬頃。枝が長く垂れ下がる。その名の通り枝垂れている桜の総称。



里桜関山
(サトザクラカンザン)

花は大輪、八重咲きで濃紅色。葉は花は4月中旬～下旬頃。八重桜の代表的な品種。学名では"zak yama"となっているが、"カンザン"と読むのが一般的。



大島桜
(オオシマザクラ)

花は大輪、一重咲きで白色。葉の展開と同時に花が咲く。新葉の色は緑。開花期は4月上旬頃。千葉県～静岡県に分布する野生種。伊豆大島に特に多いことからこの名前で呼ばれる。

第十六代 佐野藤右衛門氏の略歴

1928年京都市生まれ。京都農林学校(京都府立大)卒。
天保3年より、植木職人として京都・仁和寺御室御所に仕えてきた「佐野藤右衛門」の十六代目。
明治より造園業を営み、祖父以来3代にわたって日本各地の桜の保存、育成につとめる「桜守」を継承。
京都御所などの庭園の修造・管理にあたる。
1959年 故イサム・ノグチと共同で手掛けたハリのユネスコ本部の石庭をはじめ世界各地で日本庭園を手掛ける。

1997年10月 ユネスコ本部「ピカソ・メダル」受賞
1999年11月 勲五等双光旭日章 受賞
2007年 1月 京都府文化賞 功労賞 受賞
ほか多くの賞を受賞。
著書に「さくら大観」、「京の桜」など